

競え、自転車。



〒108-8206

東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズ 7F25階

TEL:03-4226-3509 / FAX:03-4329-1801

競輪の収益金は、幅広く社会に活用されています。

競輪は、
進化する
スポーツだ。

2019年12月13日

公益財団法人 JKA

年末の大レース「KEIRIN グランプリ」 出場者9選手が決定！！

新田祐大選手(福島)、佐藤慎太郎選手(福島) が 出場権を獲得！ 優勝賞金1億円は誰の手に！？

12月28日(土)～30日(月) 東京・立川競輪場



新田祐大選手(福島)



佐藤慎太郎選手(福島)



脇本雄太選手(福井)



清水裕友選手(山口)



中川誠一郎選手(熊本)



松浦悠士選手(広島)



平原康多選手(埼玉)



村上博幸選手(広島)



郡司浩平選手(神奈川)

12月28日(土)～30日(月)に、立川競輪場にて「KEIRIN グランプリシリーズ 2019」が開催されます。この度、最終日の30日(月)に行われる「KEIRIN グランプリ 2019」の出場者9名が決定いたしました。毎年、1年の締めくくりとして行われる「KEIRIN グランプリ」は、数ある競輪レースの中で唯一「GP」のグレードに格付けされたビッグレースであり、優勝賞金1億円をかけて一発勝負で行われます。

これまで、脇本雄太選手や中川誠一郎選手、新田祐大選手、村上博幸選手といったGIレース優勝者4名が早々に出場権を獲得。そして、先日行われた「第61回朝日新聞社杯競輪祭」にて残り5枠の出場者が決定しました。

東北地方からは、「第62回オールスター競輪」で勝利した新田祐大選手(福島/33歳)のほか、2019年12月27日から、S級S班が決定した佐藤慎太郎選手(福島/43歳)が出場いたします。また、12月29日(日)に行われる「ヤンググランプリ 2019」には、藤根俊貴選手(岩手/24歳)も出場します。

KEIRIN グランプリとは

優勝賞金1億円をかけ、一発勝負で行われるビッグレース。競輪選手約2300名の中から、年間6開催のGI優勝者と、賞金獲得上位者の9名に出場権利が与えられます。今年も、12月28日(土)～30日(月)に立川競輪場にて開催され、その最終日である30日(月)に今年の“真の競輪王者”が決定いたします。

昨年の王者・三谷竜生選手



■新田祐大(Nitta Yudai)選手



<プロフィール>

1986年1月25日生まれ、福島県出身。

身長:172cm/体重:86kg

期別:90期

選考用賞金獲得額:66,320,000円

2005年7月15日、函館競輪場にてデビュー。

自転車トラック競技のシリーズ戦「2018-2019トラックワールドカップ」第5戦の「男子ケイリン」で銅メダルを獲得し、トラックワールドカップの個人種目では初となるメダル獲得を果たす。「第62回オールスター競輪」優勝。UCIの個人ランキングでは世界1位に君臨するなど2020年の東京五輪でもメダルが期待される。「KEIRINグランプリ」は5年連続6回目の出場となる。

<新田選手からのコメント>

2019年は競輪を走った本数は少なかったですが、少ない分、今までよりもすごく集中して走れたと思います。今年はいい意味でナショナルチームを応援していただいていると感じました。それが表れていたのがファン投票上位9名に僕、脇本雄太君、深谷知広君が選ばれていたことだと思います。僕らも集中していい成績を出そうと思っていたし、それをファンの皆さんにも理解していただいているんだなと感じました。

(12走の中でしっかりGI優勝を決めたことは)結果として、優勝を決められましたが、その中には失敗だったり、自分が思っていた以上に上手く走れたレースもありました。「第62回オールスター競輪」の優勝に関しては、菅田(杏道)君が男気を発揮してくれたので、それで掴んだグランプリの出場権だと思っています。走る前も菅田君、佐藤慎太郎さん、渡邊一成さんたちから『オリンピック頑張ってください。僕たちから出来ることはこれです』ってエールを送ってもらいました。なので、しっかり今回の「KEIRINグランプリ」で結果を出して、またオールスターと一緒に戦った仲間たち、日々一緒にトレーニングしている仲間たち、そして、応援してくれるファンの皆さん前で、僕自身もメダルを獲得できるように頑張りたいです。

「KEIRINグランプリ」で狙うのはもちろん優勝ですね！みんなも優勝を狙っていただろうと思うけど、その中にはナショナルチームの脇本君もいますし、また、ラインの慎太郎さんもいて『一緒に優勝を目指そう』って連絡もきているので、頼もしい先輩と一緒にワンツーを目指したいです。

■佐藤慎太郎(Sato Shintaro)選手



<プロフィール>

1976年11月7日生まれ、福島県出身。

身長:165cm/体重:80kg

期別:78期

選考用賞金獲得額:85,176,400円

1996年8月14日、いわき平競輪場にてデビュー。2019年は「第34回読売新聞社杯全日本選抜競輪」、「第62回オールスター競輪」、「第35回共同通信社杯」で決勝2着と活躍。「KEIRIN グランプリ」は13年ぶり5回目の出場となる。2019年12月27日から、S級S班に昇格が決定している。

<佐藤選手からのコメント>

2019年振り返ってみれば、充実はしてましたけど、優勝はF11回だし、1着もあんまりないんですよ。勝ちたいので、自分としてはすごく頑張ったなという気はしていません。ただ、「全日本選抜」という年の初めから賞金ランキング上位にいたことで自分自身の気持ちが高まり、「KEIRIN グランプリ」に向けて、毎日を過ごせたかな、とは思っています。

今年は“2着”の年だったから、「KEIRIN グランプリ」も新田(祐大)についていけば2着なのかなっていう風に客観的にみえていますけどね。もちろん、かわせば優勝ですけど、なかなか新田をかわせないのでからね。まずは自分の仕事、追走ですね。新田が勝ちにいって、納得するレースをしてくれればいいかなと思います。冗談も慎太郎節も抜きで。

「KEIRIN グランプリ」に向けて練習は計画的にしていきたいですね。でも、1ヶ月を切っているので、あんまりガツガツにやっても身体は変わるわけではないと思うので、今年やってきたメニューを淡々とこなしていこうかなと思っています。

■その他「KEIRIN グランプリ 2019」出場選手 12月30日(月)



脇本雄太選手(福井/30歳)

1989年3月21日生まれ

福井県出身

身長:180cm/体重82kg

期別:94期

通算獲得賞金額:102,592,000円

2008年7月12日、福井競輪場にてデビュー。



清水裕友選手(山口/25歳)

1994年11月9日生まれ

山口県出身

身長:166.1cm/体重:78.6kg

期別:105期

選考用賞金獲得額:96,580,000円

2014年7月14日、武雄競輪場にてデビュー。



村上博幸選手(京都/40歳)

1979年4月15日生まれ

京都府出身

身長:166cm/体重:69kg

期別:86期

選考用賞金獲得額:78,429,400円

2001年8月8日、奈良競輪場にてデビュー。



中川誠一郎選手(熊本/40歳)

1979年6月7日生まれ

熊本県出身

身長:174cm/体重:78kg

期別:85期

選考用賞金獲得額:95,321,000円

2008年8月15日、熊本競輪場にてデビュー。



平原康多選手(埼玉/37歳)

1982年6月11日生まれ
埼玉県出身
身長:185cm/体重:95kg
期別:87期
選考用賞金獲得額:72,052,600円
2002年8月5日、西武園競輪場にてデビュー。



松浦悠士選手(広島/29歳)

1990年11月21日生まれ
広島県出身
身長:168cm/体重:73kg
期別:98期
選考用賞金獲得額:100,136,000円
2010年7月13日、熊本競輪場にてデビュー。



郡司浩平選手(神奈川/29歳)

1990年9月4日生まれ
神奈川県出身
身長:167cm/体重:80kg
期別:99期
選考用賞金獲得額:68,508,400円
2011年1月15日、川崎競輪場にてデビュー。

※選考用賞金獲得額は2019年1月から第61回朝日新聞社杯競輪祭最終日(2019年11月24日)決勝競走終了時点の集計。

■「オッズパーク杯ガールズグランプリ 2019」出場選手 12月28日(土)



梅川風子選手(東京/28歳)

1991年3月1日生まれ
長野県出身
期別:112期

2017年7月3日、京王閣競輪場にてデビュー。



小林優香選手(福岡/25歳)

1994年1月18日生まれ
佐賀県出身
期別:106期

2014年5月16日、岸和田競輪場にてデビュー。



児玉碧衣選手(福岡/24歳)

1995年5月8日生まれ
福岡県出身
期別:108期

2015年7月2日、松戸競輪場にてデビュー。



石井寛子選手(東京/33歳)

1986年1月9日生まれ
埼玉県出身
期別:104期

2013年5月10日、京王閣競輪場にてデビュー。



石井貴子選手(千葉/29歳)

1990年2月17日生まれ
岐阜県出身
期別:106期

2014年5月14日、西武園競輪場にてデビュー。



佐藤水菜選手(神奈川/21歳)

1998年12月7日生まれ
神奈川県出身
期別:114期

2018年7月11日、四日市競輪場にてデビュー。



奥井迪選手(東京/38歳)

1981年12月19日生まれ
北海道出身
期別:106期

2014年5月14日、武雄競輪場にてデビュー。

■「ヤンググランプリ 2019」出場選手 12月29日(日)



藤根俊貴選手(岩手/24歳)

1995年2月11日生まれ
岩手県出身
身長:176.9cm/体重:82.8kg
期別:113期

2018年7月5日、小田原競輪場にてデビュー。



南潤選手(和歌山/22歳)

1997年11月13日生まれ
大阪府出身
身長:171.8cm/体重:75kg
期別:111期

2017年7月6日、和歌山競輪場にてデビュー。



松井宏佑選手(神奈川/27歳)

1992年9月24日生まれ
北海道出身
身長:165.9cm/体重:74.5kg
期別:113期

2018年7月5日、小田原競輪場にてデビュー。



松本貴治選手(愛媛/26歳)

1993年12月22日生まれ
愛媛県出身
身長:172cm/体重:80kg
期別:111期

2017年7月18日、防府競輪場にてデビュー。



野口裕史選手(千葉/36歳)

1983年5月3日生まれ
北海道出身
身長:177cm/体重:98kg
期別:111期

2017年7月3日、京王閣競輪場にてデビュー。



森田優弥選手(埼玉/21歳)

1998年7月8日生まれ
埼玉県出身
身長:167cm/体重:76.9kg
期別:113期

2018年7月21日、立川競輪場にてデビュー。



宮本隼輔選手(山口/25歳)

1994年7月31日生まれ
山口県出身
身長:177.5cm/体重:75kg
期別:113期

2018年7月11日、防府競輪場にてデビュー。



河合佑弥選手(東京/25歳)

1994年9月7日生まれ、
愛知県出身。
身長:180.9cm/体重:94.8kg
期別:113期

2018年7月11日、四日市競輪場にてデビュー。



上田堯弥選手(熊本/22歳)

1997年12月20日生まれ
熊本県出身
身長:179.4cm/体重:90.8kg
期別:113期

2018年7月6日、武雄競輪場にてデビュー。

■公益財団法人 JKA

公益財団法人 JKA は、公営競技の競輪とオートレースを統括し、競輪振興法人および競技実施法人として「競輪関係業務」および「競技実施業務」を行う公益法人です。また、小型自動車競走振興法人として、「小型自動車競走関係業務」を行っています。

競輪とオートレースは、それぞれ自転車競技法と小型自動車競走法の規定により、地方自治体が開催する公営競技です。その収益は、競技を開催する地方自治体の財政の健全化に役立てられるだけでなく、自転車・小型自動車等機械工業の振興、体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与する形で社会に還元されます。